

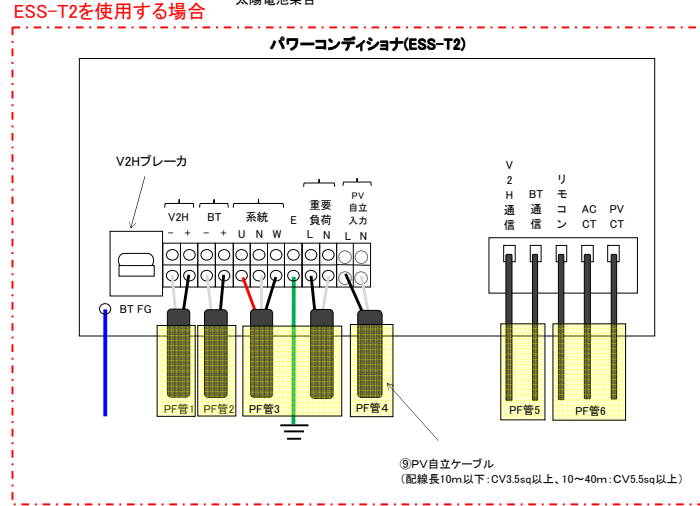
系統 1φ3W 100/200V

U N W U N W

契約ブレーカまたはMCCB
(契約ブレーカを設置しない場合は、
代わりにMCCBを設置してください。)

- ・重要負荷は合計1.5kVAとなるような家電製品としてください。
- ・太陽光発電の最大接続容量は14kWです。
- ・パワーコンディショナには必ずC種接地を施してください。
(ただし、地絡を生じた場合には0.5秒以内に電路を自動的に遮断する装置を施設した場合は、C種接地の接地抵抗を500Ω以下にすることができるとのことです)
- ・パワーコンディショナの筐体接地と太陽電池の架台接地は別々の独立した接地棒に接続してください。
(外部レイズにより、蓄電システムの誤動作やテレビ、ラジオ、無線機器等への電波障害を引き起こす恐れがあります。)
- ・送配線、配線にはブレーカなどの許容電流、発熱等を十分考慮してください。
- ・CH-W3153-1-C1-Rを使用した場合、重要負荷の配線は下から配線になります。

⑤逆潮流防止用CT ①蓄電システム用ブレーカ オプション分電盤 (M70540-R)



①蓄電システム用ブレーカ

②切替スイッチ

③非常時兼用
コンセントブレーカ
2P 20AT

④非常時兼用
コンセント分岐ブレーカ
2P 20AT

⑤逆潮流防止用CT

⑦系統ケーブル

⑧重要負荷ケーブル

端子台
定格
100A

端子台
定格
100A

⑨AC, CTケーブル

重要負荷

オプション分電盤
(CH-W3153-R)

(系統)

(蓄電)

